

重点項目 1 産業振興による仕事づくりと働く場の確保

◎主な取り組み

- 「産地パワーアップ事業」や「園芸メガ団地整備事業」に独自支援し、野菜等の生産額を飛躍的に増大
- 「秋田のしいたけ生産施設整備事業」を活用した、菌床しいたけの生産拡大
- 森吉山が観光振興の牽引役となるよう、継続して誘客に努め、日本3大樹水の情報発信を強化
- クウインス森吉の簡易宿泊所整備
- マタギの湯のどぶろく工房整備

◎阿仁合駅のリニューアルで新たな観光拠点に



←新たに観光拠点としてリニューアルされる阿仁合駅

- 新規起業者を支援する制度の充実に努め、安定した雇用の確保を推進
- 利子補給制度を継続し、企業の安定化を図り、地域経済を活性化

重点項目 2 移住・定住対策

◎主な取り組み

- ふるさとPR大使を任命し、積極的な情報発信
- 移住体験ツアーで北秋田市をPR
- 阿仁地区に移住定住ネットワークセンターを整備



↑移住定住ネットワークセンターを整備

- 移住サポーターを養成し、仕事とマッチング
- 地域おこし協力隊員を配置
- 奨学金返還支援制度で、若者の定住を支援
- 移住者住宅支援事業の助成金限度額を拡充
- 空き家バンク制度の周知徹底

平成29年度 施政方針 ~人口減少時代への挑戦

北秋田市議会6月定例会において、津谷市長が平成29年度における主な施策と事業について説明しました。

この中で津谷市長は「今後の市政運営の指標として『人口減少時代への挑戦』を掲げ「産業振興による仕事づくりと働く場の確保」「移住・定住対策」「少子化対策・子育て支援」「新たな地域社会の形成・子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち」「高齢者にも優しい医療と福祉の充実」「市民ファーストの推進」「安心・安全で快適な暮らしやすい環境の整備」の7つを重点項目に据えて事業を進めていく。北秋田市の10年後、20年後、50年後の将来を見据えた基盤を作り上げ、地方創生の実現に向けスピード感をもってあたる1年とする」などと方向性を示しました。

各課の主な施策と事業をお知らせします。



各課の主な施策と事業等

※年度の元号はすべて平成

総務課

- ▽人事評価制度の公正性、客観性、納得性を確保し、より高い能力を持った職員の育成に努める。
- ▽280メガヘルツデジタル同報無線を導入して、災害時に市民への情報伝達を迅速かつ確実に行う。
- ▽空家対策は、所有者の適切な管理の促進や、関係団体と連携した制度の利活用に努める。

総合政策課

- ▽北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び第2次北秋田市総合計画は、重点プロジェクトの成果指標の達成に向け、検証を踏まえ、各施策・事業の推進を図る。
- ▽移住定住を推進するため、地域おこし協力隊員を配置し、きめ細かい情報発信やサポートを行う。
- ▽移住定住ネットワークセンターを整備し、移住体験を通年で受け入れるほか、体験ツアーを実施する。
- ▽北秋田市ふるさとPR大使制度を創設し、各分野で積極的な情報発信により、市の知名度向上を図る。
- ▽経済的に結婚に踏み出せない方を対象に、居住費等の助成を行う新婚生活等支援事業を創設する。

生活課

- ▽し尿処理施設は、32年度の新施設稼働を目指す。
- ▽市民が安心・安全で快適に暮らせるよう、交通安全や防犯の環境整備に努める。
- ▽消費者トラブルの未然防止と解決に向け積極的に取り組む。

市民課

- ▽福祉医療は、高校生までの助成拡大を目標に、実施に向けた課題に取り組む。
- ▽30年度から県と市が保険者となる国民健康保険は、今後の状況を見極め、適正な財政運営に努める。

福祉課

- ▽地域課題解決のため、地域福祉計画の年度内の策定に取り組む。
- ▽30年度からの第5期障がい福祉計画の策定に取り組む。
- ▽保育の質向上のため、施設整備や人材確保を進め、公立保育園の民営化に向けた取り組みを検討する。

高齢福祉課

- ▽高齢者等が住み慣れた地域で暮らし続けるため、関係機関が連携し、支援体制の整備に努める。
- ▽ねりんピック秋田2017健康マージャン交流大会を開催する。
- ▽来年度から始まる第7期介護保険

生活課

- ▽市街地循環バスは、引き続き半年間の実証運行を実施し、本格運行に向けた検証を進める。
- ▽大館能代空港の利用促進は、運賃助成等により、利用者増に努める。

内陸線再生支援室

- ▽経常損失額2億円以内の目標達成に向け、支援団体や沿線自治会等との連携を強化し、利用促進に向けた取り組みを継続する。
- ▽保育園のふるさと教育補助及び高校生通学定期券補助、貸切車両の補助を実施し、利用促進を図る。
- ▽新たに観光拠点として、阿仁合駅のリニューアルに取り組む。

財政課

- ▽財政運営は、自主財源の確保に努め、事務事業の精査や経費節減などにより健全財政の維持を図る。
- ▽旧中央公民館は、耐震補強と改修工事の上、庁舎として利活用する。
- ▽来庁される市民が快適かつ円滑に手続等ができるよう、市民目線に立ち、駐車スペースや窓口カウンターの改善に努める。
- ▽地籍調査事業は、再開した鷹巣地区の調査を引き続き推進する。

税務課

- ▽市民税と固定資産税は、増収を見込みつつ、適正で公平な賦課及び徴収に努める。
- ▽事業計画策定に取り組む。
- ▽介護職員初任者研修事業を引き続き実施し、地元への就職支援と介護職の人材確保に努める。
- ▽がん患者補正具購入費助成金の周知に努め、患者の負担軽減を図る。
- ▽不妊治療費及び不育症治療費の助成を継続し、妊娠・出産を支援するとともに安心して子育てができる環境づくりに取り組む。
- ▽市民病院の体制強化と地域医療を支える開業医や診療所と連携し、医療体制の充実に努める。
- ▽市民病院に緩和ケア外来を開設し、地域がん診療病院の指定を目指し、診療体制の整備に取り組む。

医療健康課

- ▽大規模な園芸団地の整備は、国の事業に対し独自支援を行い、えたまめ・キュウリ等の生産拡大を図るほか、秋田のしいたけ生産施設整備事業を活用し、菌床しいたけの生産拡大を進める。
- ▽市営牧場を活用した、和牛繁殖経営の安定化を目指すほか、酪農や比内地鶏の振興を進める。
- ▽慶祝森林自然公園は、小中学生に対する森林環境教育や木育を通じ、森林環境の知識と理解深める場として整備する。

農林課